



学校通信

～野はひろく～

青梅市立霞台中学校

令和8年10月号



たくましく活躍する霞中生！

校長 富田 聖和

2学期が始まり、霞台中学校では様々な特色ある教育活動が行われています。9月17日(木)、18日(金)には、F組(特別支援学級)の生徒たちが宿泊学習に取り組みました。栃木県的那須高原や足利市を訪問し、班行動で那須どうぶつ王国や足利学校を巡りました。班の仲間と計画どおり行動するために、確認や協力をしあいながら楽しく取り組んでいました。校長からは、1 あいさつをすること、2 係の仕事をしっかりすること、3 楽しい思い出を作ること、をお願いしたところ、ほとんどの生徒が達成をすることができていました。宿泊学習を体験して、これまで以上に頼もしくなったようです。

9月25日(金)には、生徒会役員選挙がありました。後期の生徒会活動のために、新しい役員が選ばれました。会長をはじめ、どの役員の生徒たちも、これからの霞台中学校がもっと良くなるための取組を堂々と演説することができていました。新しく選ばれた生徒会役員の生徒たちは、きっと霞台中学校のすべての生徒が楽しく学校生活を送ることができるように、様々な取組をしてくれることと思います。期待しています。

さて、10月10日(土)には運動会が開催されます。霞台中学校の運動会は生徒が主体となり運動会に取り組んでいきます。運動会実行委員が中心となり、1年生から3年生までの縦割りの団組をつくり、練習から競技まで取り組んでいきます。特に3年生が2年生、1年生をリードし、お手本となって取り組む姿には、さすがは3年生だなという貫禄と頼もしさを感じます。運動会では校長から生徒たちへ、1 目標をもって取り組むこと、2 最後まであきらめずにやりきること、3 感動を味わうこと、をお願いしています。生徒たちの練習姿を見ていると、きっと最高の運動会になることと思います。ぜひ、運動会当日は、保護者、地域の皆様方に生徒たちの活躍する姿を応援しに来ていただければと思います。

10月は学校にとって1年間の振り返り地点です。これからも霞台中学校の生徒たちは、様々な体験を積みながら努力を重ね、自分の目標に向かって取り組んでいきます。時には悩み、うまくいかず、くじけそうになる時もあります。そんな時でも、周りの大人たちからの声掛けと励ましで生徒たちはたくましく立ち上がって取り組んでいきます。これからも霞台中学校の生徒たちのために保護者、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

